

# 熊本県・八代市

## トマトにおけるセル-エタノールプロテクトおよび プレミアム セル-酵母発酵物SPの使用例(1)

生産農家 : A氏圃場  
住所 : 熊本県八代市  
品種 : プリマドンナ

撮影日: 令和7年11月11日

### 使用資材

(元肥・土壌改良材・追肥)

セル-イースト10510

セル-コーラルCa

セル-漢方ぼかし

セル-微量元素

セル-腐植酸33

(液 肥)

プレミアム-セル-酵母発酵物SP

セル-高濃縮有機酸ファイト・Fe<sup>2+</sup>

セル-フルボ酸・Fe<sup>2+</sup>

セル-ファーマメントK

セル-ファーマメントCa

セル-ファーマメントMg

セル-ファーマメントP

セル-エタノールプロテクト



9月の高温期をクリアした良好な着果状態



撮影日：令和7年9月9日





撮影日:令和7年11月11日





撮影日：令和7年11月11日



## 生産者コメント

8月11日の大水害で苗および圃場が浸水し大きなダメージを受けた。八代地域では、青枯れ病、斑点細菌病、コナジラミの被害が多かった。

エタノールや酵母発酵物SP等の施用により、被害が最小限に軽減された。よって樹勢が早期に回復。

また、9月の高温による花落ち・未結実も低減できた。

11月初旬に樹勢もほぼ完全に回復し、花数も着果数も多く今後の収穫が期待できる状況までになった。



# 熊本県・八代市

## トマトにおけるセル-エタノールプロテクトおよび プレミアム セル-酵母発酵物SPの使用例(2)

生産農家 : B氏圃場  
住所 : 熊本県八代市  
品種 : りんか

### 使用資材

(元肥・土壌改良材)

セル-イースト777

セル-有機発酵リン酸Ca

セル-コーラルCa

セル-漢方ぼかし

セル-微量元素

セル-腐植酸33

(液 肥)

プレミアム-セル-酵母発酵物SP

セル-高濃縮有機酸ファイト・Fe<sup>2+</sup>

セル-フルボ酸・Fe<sup>2+</sup>

セル-ファーマメントK

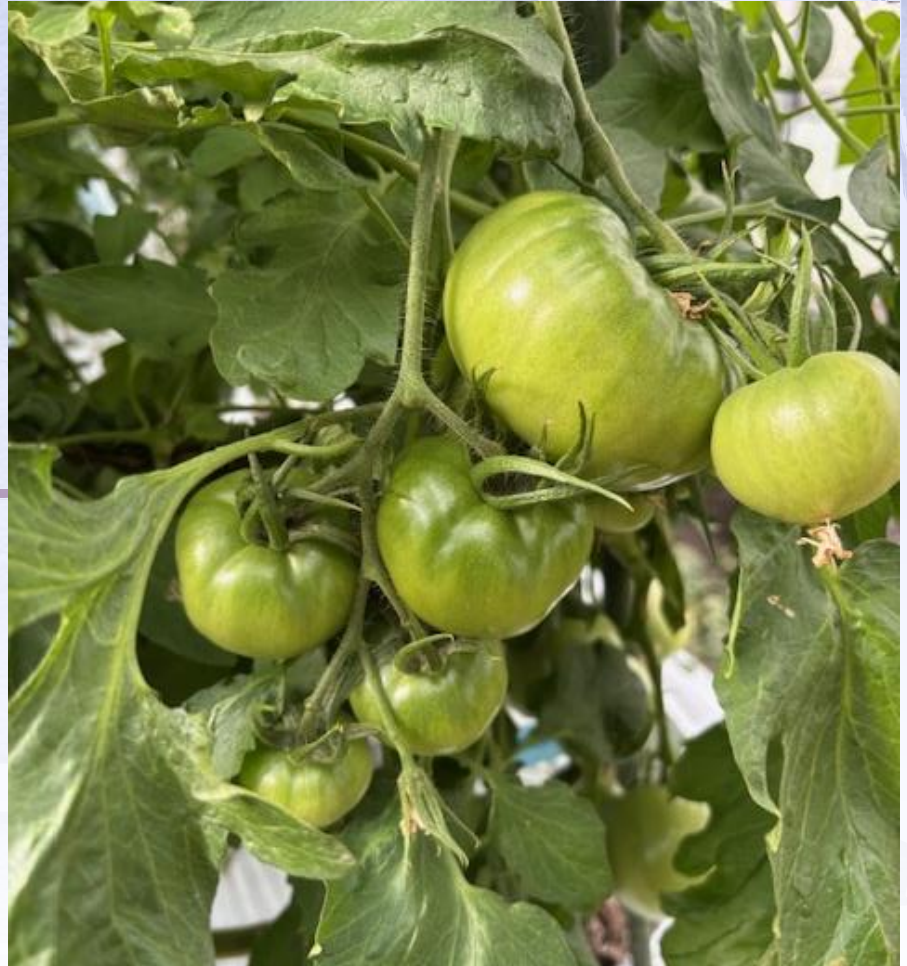
セル-ファーマメントCa

セル-ファーマメントMg

セル-ファーマメントP

セル-エタノールプロテクト

撮影日: 令和7年11月18日



高温により花落ちが多い段数も良好な着果

撮影日：令和7年8月15日



水害4日後  
長時間浸水し成長が止まってしまった

写真提供：生産者B氏



撮影日：令和7年8月18日



水害7日後

写真提供：生産者B氏



撮影日：令和7年8月25日



水害14日後には回復できた。

写真提供：生産者B氏



撮影日：令和7年8月25日



セル-エタノールプロテクトにどぶ漬け等を行わなかったため枯れた。廃棄処分。

写真提供：生産者B氏



撮影日:令和7年11月17日



硬質フィルムハウス



撮影日：令和7年11月17日





## 生産者コメント

8月9日、セルトレー苗をエタノールプロテクト溶液にどぶ漬け後、鉢上げを行った。

8月11日、大水害で苗が成長点まで15時間水没。通常8時間も水没すると枯れるが、エタノールプロテクトや酵母発酵物SP、有機酸ファイト、有機液肥683等の施用により、定植できる状態まで苗は回復した。どぶ漬けを行わなかった苗は枯れ、廃棄処分となった。

硬質フィルムハウスでは、毎年、日射が強く高温になるため葉色が薄く徒長傾向であった。本年度は徒長が見られず、高温による花落ち・未結実も軽減された。理想的な葉色となり昨年度とは明らかな違いが出た。

セル-エタノールプロテクトを施用することで、ファーマント(Mg、Ca、P)等の効果を最大限に引き出し、新たな効果が発見された。



# 熊本県・八代市

## トマトにおけるセル-エタノールプロテクトおよび プレミアム セル-酵母発酵物SPの使用例(3)

生産農家 : C氏圃場  
住 所 : 熊本県八代市

撮影日: 令和7年11月10日

### 使用資材

(元肥・土壌改良材)

- セル-イースト777
- セル-コーラルCa
- セル-漢方ぼかし
- セル-微量元素
- セル-腐植酸33

(液 肥)

プレミアム-セル-酵母発酵物SP

- セル-高濃縮有機酸ファイト・Fe<sup>2+</sup>
- セル-魚エキス600
- セル-フルボ酸・Fe<sup>2+</sup>
- セル-ファーマメントK
- セル-ファーマメントCa
- セル-ファーマメントMg
- セル-ファーマメントP

セル-エタノールプロテクト





撮影日:令和7年11月10日





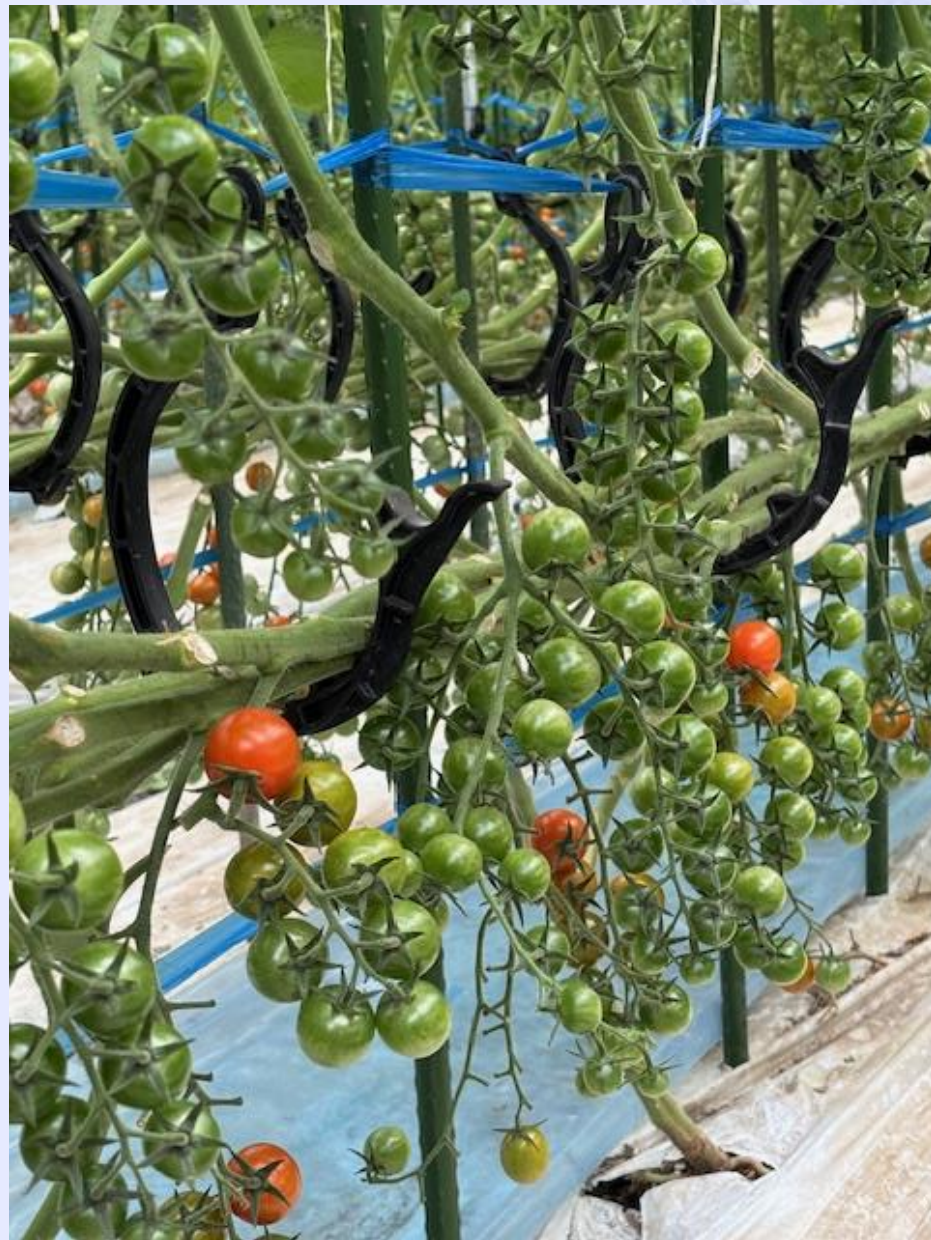
# ミニトマト

撮影日：令和7年11月18日





撮影日：令和7年11月18日





## 生産者コメント

育苗時(7～8月)から定期的にエタノールプロテクトと酵母発酵物SP、有機酸ファイト、Mg、Ca、P等を施用。育苗時から葉の萎れ等が見られず、生育も良好であった。セル-エタノールプロテクトの効果が確認できた。

8月11日の大水害で圃場が浸水したことにより、活着不良による生育不良・遅れが心配されたが、セルストロングシリーズのトータル施用により、早期に樹勢は回復。また、9月の高温期には八代地域では、花落ちや未結実が多く見られたが、自社圃場では影響はほとんど見られなかった。

大水害や高温による生育不良や花芽形成の低減等が早期に回復できた。



# 熊本県・玉名市

## ミニトマトにおけるセル-エタノールプロテクトおよび プレミアム セル-酵母発酵物SPの使用例(4)

生産農家 : D氏圃場  
住 所 : 熊本県玉名市

撮影日: 令和7年11月20日

### 使用資材

(元肥・土壌改良材)

- セル-イースト777
- セル-コーラルCa
- セル-漢方ぼかし
- セル-微量元素
- セル-腐植酸33

(液 肥)

プレミアム-セル-酵母発酵物SP

- セル-高濃縮有機酸ファイト・Fe<sup>2+</sup>
- セル-魚エキス600
- セル-フルボ酸・Fe<sup>2+</sup>
- セル-ファーマメントK
- セル-ファーマメントCa
- セル-ファーマメントMg
- セル-ファーマメントP
- セル-エタノールプロテクト





撮影日：令和7年11月20日





撮影日：令和7年11月20日





## 生産者コメント

定植後からエタノールプロテクトや酵母発酵物SP等を定期的に施用。

8月11日、玉名地域も大水害により生育不良や遅れなど心配されたが、**短期間で回復した。高温期の葉の萎れや花落ち、未結実がほとんど見られず順調に生育し花数も多いため、収穫量も向上した。**

**高温による影響はほとんど見られなかった。セルーストロングシリーズのトータル施用が重要である事を再確認した。**